

第5回福山駅前デザイン会議

令和元年9月26日

説明資料

## 駅周辺の安心安全対策について

福山東警察署

## 1 駅前交番の110番受理状況（平成30年中、駅前交番管内発生分）

1,709件（4.68件／日）

## ○ 主な取り扱い事案

物損交通事故、もめごと、酔っ払い、駐車苦情、窃盗犯 等

## ○ 交番の特徴

昼間は交通事故や駐車苦情等の処理が大半を占めるが、夜間は酔っ払い対応やもめごと事案等が多発する。また、110番対応以外でも、困りごと相談、落とし物処理、地理教示等で交番を訪れる者も多い。



## 2 交番の移設整備の必要性等

駅前地区の「魅力あるまちづくり」と「安心安全の確保」を両立させるため、「安心安全な福山駅前のまちづくり協定」の施策の一環として、福山市の玄関口である駅南側の西方付近に市民を守る安心安全ステーションとしての交番の移設整備を検討中である。

## (1) 安心安全のシンボルである交番の整備

福山駅前の発展のためには同地区の安心安全の確保が絶対条件であり、福山駅前が安心安全な地区であることを発信することが重要である。

## (2) 訪れやすい交番

現在の駅前交番は来訪者用や警察車両の駐車場がなく、市民が来訪しにくい。

駅南側の西方付近であれば現交番よりも広い敷地を確保することが期待でき同所に駐車場を備えた交番が整備出来れば、来訪者の利便性が向上する。

## (3) 防犯へのスピード対応

警察関係機関・団体のほか、市民からも駅南側に安心安全の象徴である交番の整備を求める声が多く、駅南側の治安を担う駅前交番の役割がより大きくなっている。昨年、市民に親しまれている釣人の像が損壊される事件も発生しており、駅南側の西方付近の安心安全の確保は必須である。

市民や来訪客が安心して訪れることができる環境を構築するためにも、駅南側の西方付近に駅前交番を移設整備することが最善と考えている。

## 3 移設整備にむけて

現在、駅南側の西方付近に安心安全のシンボルとなる駅前交番を移設整備する方向で福山市と協議調整中である。